

エコバッグレンタルサービス『BAG SHARE』

～エコバッグをよりエコに使う～

BAG SHARE of eco bag rental service
~use eco bags more eco-friendly~

和田ゼミ北村班発表チーム
北村涼, 斎藤羽流, 池田壮, 青木莉沙, 横澤愛羽
指導教員 和田光平
中央大学 経済学部 経済学科 和田ゼミ

キーワード：エコバッグ，レンタルサービス，デポジット，他企業広告

1. BAG SHARE とは

私たちはエコバッグのレンタルサービス『BAG SHARE』を提案します。『BAG SHARE』は日常生活においてエコバッグを使いたい利用者が無料でエコバッグをレンタルできる事業です。

この事業の目的は、必要以上のレジ袋消費を抑え、持続可能な社会の実現に貢献することです。着想の経緯は、私がエコバッグを忘れてしまいレジ袋を購入した際、「エコバッグを無料で借りられたらいいのに」と感じたからです。社会的な側面から見てもレジ袋は便利な反面、廃棄物・資源制約・海洋プラスチックごみ問題・地球温暖化の課題があります。この状況を踏まえ、政府は、2020年7月1日より、全国でプラスチック製買物袋の有料化を行いました。この結果、多くの人がエコバッグを利用するようになったものの、「仕方なくレジ袋を購入する」ケースは少なくありません。これらに対し、私たちがエコバッグを無料レンタルできるビジネスモデルを普及させることで、必要以上のレジ袋消費を抑え、持続可能な社会の実現に貢献します。

2. 革新性

私たちはこの事業に以下の5つの革新性を見出しています。

- ① 私たちの収益源はレンタル料ではなく、広告掲載料です。エコバッグに他企業の広告を掲載することで、その企業から広告料を頂戴します。
- ② エコバッグ利用者からのレンタル料はアプリ上で管理し、エコバッグ返品時に全額返金するデポジット方式を利用します。
- ③ 地域密着を図るため、『BAG SHARE』の導入場所は商店街などエリアを限定し、展開していきます。
- ④ エコバッグ利用者の多くは主婦層であることから広告ターゲットの特定が可能になり、広告の費用対効果が高まります。
- ⑤ エコバッグに広告をいれる企業も、環境に配慮した責任のある企業だという世間的評価と費用対効果の高い宣伝が得られます。

3. 事業性

個人所有から全体共有の時代の到来です。デジタル化は、日本におけるシェアリングエコノミーの市場規模が 2021 年度には「2 兆 4,198 億円」、2030 年度には「14 兆 2,799 億円」に拡大すると予測しました。また、今後ますます世界的に SDGs の取り組みが推進されることを考慮すると、スーパー以外の小売店でもエコバッグ市場の需要は高まっていくものと予想されます。

4. 損益計算書

		開業年度	前年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度	第6年度	第7年度	第8年度	第9年度	第10年度
収 益	売上高 (販売収入)	1,000	8,000	16,700	34,200	69,200	81,200	100,000	115,170	132,550	132,554	175,000
其 他	売上高(クラウドの収入)	11	5	10	20	40	48	58	66	78	88	107
部 門	一括売上高の割合											
	一括数	1,000	8,000	10,000	29,000	40,000	48,000	57,000	68,240	76,170	87,600	100,740
	合計	1,000	8,000	16,700	34,200	69,200	81,200	100,000	115,170	132,550	132,554	175,000
支 出 費 用	仕入金額	330	1,800	3,300	6,800	13,200	15,840	18,000	21,850	25,130	28,850	33,240
	運送機器費(PEC)	0	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120
	地代・賃料	0	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120
	消耗品費	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	水道光熱費	0	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120
	車両運送機具	0	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480
	車両保険費	0	500	500	500	250	250	250	250	250	250	250
	通信費	0	3,000	450	450	450	450	450	450	450	450	450
	クリーニング費	0	2,400	4,800	5,800	19,200	23,040	27,840	31,795	36,564	42,048	48,351
	給与	0	10,000	10,000	10,000	20,000	24,000	28,800	33,120	38,080	43,861	50,371
	合計	430	18,495	19,995	28,095	54,045	64,525	77,101	88,419	101,436	116,404	133,616
税引前当期利益		570	-10,495	-3,245	6,155	15,205	18,725	22,949	26,751	31,122	36,150	41,932
前期繰越利益												
課税対象利益		570	-10,495	-3,245	6,155	15,205	18,725	22,949	26,751	31,122	36,150	41,932
法人税等充当額												
未処分利益		570	-10,495	-3,245	6,155	15,205	18,725	22,949	26,751	31,122	36,150	41,932